



函館税関・東京税関・横浜税関・東北財務局

経済連携協定（EPA）の利用支援セミナー

現在、我が国と15の国・地域との間で締結している経済連携協定（EPA）について、EPAの概要、原産地規則、活用事例のほか、東北地区における農産物の輸出促進についてご紹介いたします。

本セミナーは、EPAの利用促進を目指し、日本企業の国際的な活動を側面から支援することを目的に開催するものです。是非、御参加いただき、今後の企業戦略・経営戦略の一助として御活用いただければ幸甚です。

日時：平成28年12月22日（木） 13：30～16：30（開場13：00）

場所：仙台第2合同庁舎 2階会議室（宮城県仙台市青葉区本町3-2-23）

1. 我が国の経済連携協定（EPA）の概要（20分）

財務省 函館税関 業務部長 小林 茂

2. EPA原産地規則について（60分）

財務省 東京税関 業務部 原産地調査官 田中 竜裕

3. EPAの活用促進と具体事例（30分）

日本貿易振興機構（JETRO）
海外調査部 部長 酒井 拓司

4. 農林水産物・食品の輸出促進について（30分）

農林水産省 東北農政局
経営・事業支援部地域連携課 課長補佐 高橋 恵介

5. 最近の財務金融行政について（P）（20分）

財務省 東北財務局 総務部長 安藤 嘉昭

6. 質疑応答

（予定）上記内容は、今後の調整等により変更が生じる可能性があります。

【主催：函館税関・東京税関・横浜税関・東北財務局】

【協力：東北農政局・JETRO仙台】